

「文字を使った式」テスト練習問題と過去問まとめ

年	組	番	名前
---	---	---	----

【1】基本問題

次の数量を、それぞれ文字を使った式であらわしなさい。

問1 600ml のりんごジュースを x ml 飲んだ時の、残りのジュースの量。

問2 長さが y m のロープを、8等分したときの1本あたりの長さ。

問3 1個が b 円 のりんごを4個と、120円 のバナナを1つ買った時の金額。

問4 1つの辺が x cm の正方形の、周囲の長さ。

問5 4人が y 円ずつ出し合って、 x 円のクレーンゲームを3回したときの残りの金額。

問6 「 x 時間と y 分」を、分にそろえて表しましょう。

問7 生徒が a 人いる学校の、42%の生徒の数。

問8 x 円のゲームソフトが、3割引きになったときの値段。



問9 y kmの道のりを、3時間で歩いた時の速さ。

【2】挑戦問題

次の数量を、それぞれ文字を使った式であらわしなさい。

問1 a 円のりんごを b 個買おうとしたとき、240円お金が足りなかった。この時に持っていたお金の金額。

問2 周の長さが y cmの長方形で、縦の長さが x cmだったときの、横の長さ。

問3 1袋に a 個入ったキャンデーを30人の子供に分けた時、ひとりあたりに b 個ずつ配ったところ、いくつかキャンデーが余った。この時の、余ったキャンデーの数。

問4 x kmの道のりを、分速 y mで40分歩いたときの、残りの道のり。
(単位はmで答えなさい)



「文字を使った式」テスト練習問題と過去問まとめ（解答）

【1】基本問題

問1 $(600-x)$ ml問2 $\frac{y}{8}$ m

【解説】全体の長さ y を、8で割る。文字を使った式では、割り算は「 \div 」の記号を使うのではなく、分数で表す。

問3 $(4b+120)$ 円

【解説】 b 円のりんごを4つ買った金額と、バナナのお金120を足す。

b 円のりんごを4つ買った金額は、 $b \times 4$ 。

文字を使った式では、かけ算は省略する。

問4 $4x$ cm

【解説】正方形なので、1つの辺が x cm ということは、残りの辺も全て x cm になる。周囲の長さは、 $x+x+x+x$ になるので、 x が4つで $4x$ となる。

問5 $(4y-3x)$ 円

【解説】4人が y 円ずつ出した金額は、「 $4y$ 」。 x 円のクレーンゲームを3回した時の金額は「 $3x$ 」。

問6 $(60x+y)$ 分問7 $\frac{42}{100}a$ 人

解説： a の42%は、 $\frac{42}{100}$ を a にかければよい。

または、%を少数で表して、 $0.42a$ と表してもよい。



問8 $(x - \frac{3}{10}x)$ 円

【解説】3割は30%のこと。

$(x - 0.3x)$ 円でもよい。

問9 時速 $\frac{y}{3}$ km

【2】挑戦問題

問1 $(ab - 240)$ 円

【解説】a円のりんごをb個買うときの金額は、 $a \times b$ で、 \times は省略するのでab円。それよりも240円少ないということなので、そこから240を引く。

問2 $(\frac{y}{2} - x)$ cm

【解説】長方形の周の長さは、縦2つ分と、横2つ分の長さ。なので、まずは周の長さyを2で割ると、縦ひとつ分と横ひとつ分の長さになる。そこから縦の長さxを引けば、横の長さになる。

問3 $(a - 30b)$ 個

【解説】もとのaから、配った数を引けば余りの数になる。
配った数は、30人にb個ずつ配ったので、 $30b$ 。

問4 $(1000x - 40y)$ m

【解説】単位はmで答えなくてはならないので、xはkmなのでまず1000倍する(1km=1000mだから)。分速ymで40分歩いたときの道のりは、
速さ×時間で、 $40y$ 。全体の1000xから、歩いた $40y$ を引けば、残りの道のりが求められる。

